

令和6年度 保育所の自己評価

④保育所の課題を知り、課題解決の具体的方法を探る。

令和6年度中に実施したこと

- ・月ごとの予定表を半月前に配布するようにした。
- ・病欠休暇の導入を、年間休日120日に設定することで、有休休暇とは別に換えるようにした。
- ・BCP（事業継続計画）を策定した。
- ・業務用個人持ちスマホの導入
- ・OJTのための新入職員教育係の導入
- ・OJTのための新入職員教育係の導入
- ・冬季の配膳台はラソチルムに入れ、汁物は保温器具を使う。
- ・あゆみんに月2回入ってもらうことで、表現活動の客観的評価と改善につながった。
- ・会計ソフトをクラウド型にし、山田行政書士さんに在宅で月次を頼むことが可能になった。
- ・退職金規程の整備

令和7年度への課題

- ・園内研修で話し合いの時間を、2人の主幹が毎月提出する
- ・Instagramの活用（撤立写真）、Facebookの後片付け
- ・BCPに、感染症拡大時の対応を追加
- ・延長保育の利用者が少なく補助金対象外になることへの対策。今年度は利用料を20分50円から30円に値下げし、利用者拡大をねらう。
- ・保育補助者への助成金検討
- ・資格取得支援制度の活用。子育て支援員資格など
- ・らくらく連絡網からすぐーるへ切り替え
- ・警備設備導入
- ・月ごとの予定は1か月前に出す
- ・努力給制度の見直し